

2021年4月22日
イオン琉球株式会社

鶏にストレスを与えない飼育方法と鶏に任せた飼料にこだわった 「のびのび平飼い ケージフリーたまご発売」発売

4. 23（金）よりイオン・マックスバリュ全39店舗で販売開始

イオン琉球株（本社：南風原町、代表取締役社長：大野恵司）は4月23日（金）より県内「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」にて、株式会社みやぎ農園（本社：南城市、代表取締役社長：小田哲也）で飼育した鶏から産まれた「のびのび平飼い ケージフリーたまご」（以下同商品）を発売いたします。



南城市とイオン琉球株式会社は南城市の農林水畜産物の育成及び発展させる目的で2010年11月に「農業生産活動販売支援奨励協定」を締結しました。

同商品はこの締結に基づいた取り組みの一環として、南城市の天然・地域資源を活用した商品を生産者とともに開発し、美味しく新鮮な商品をお楽しみいただけるようご提案します。

1. 「のびのび平飼い ケージフリーたまご」販売について

日本では、鶏の行動が制約される“バタリーケージ”と呼ばれる飼育方法で生産されたたまごが多くを占めていますが、欧米ではアニマルウエルフェア（Animal Welfare、動物福祉）の観点から、鶏の健康やストレス軽減に配慮した飼育を重視し、法的に規制を強化する動きも広がっています。

イオン琉球株式会社と株式会社みやぎ農園はこうしたアニマルウエルフェアの観点から、SDGsの取り組みとして、食の安全に対して、つくる責任、つかう責任を追及し、鶏にストレスを与えない飼育方法と鶏に任せた飼料にこだわって飼育した鶏から産まれた卵を販売します。食の安全に対して意識を高く持つお客さまのニーズにお応えし、多様な選択肢を提供いたします。

2. こだわりの飼育方法～鶏に思いやりを～

① 鶏にストレスを与えない飼育方法（ケージフリー）

- ・微生物の力を借りて鶏を平飼いしています。
- ・鶏舎内を鶏の生理習性に配慮した環境にすることで臭みがなく、床はまるで森の腐葉土のようになっています。



② 鶏に任せ、5年の歳月をかけたこだわりの飼料で飼育

- ・とうもろこし、蓬粉末、海藻粉末、木酢液、牡蠣殻を微生物で配合
- ・抗生物質を使用せず飼育

※法令では生後70日齢までの採卵鶏には感染予防の観点から指定された抗生物質の使用が認められていますが、抗生剤を使用せず飼育しています。

③ 鶏舎内細菌検査で安全・安心を担保

- ・安全な鶏卵生産する為に、定期的に外部機関による鶏舎内細菌検査でエビデンスを取得。

【ご参考】

国内生産の鶏卵において、96%から98%がケージ飼いと言われており、平飼い、放し飼いなどのケージフリー卵は2%前後となっています。

また、アニマルライツセンターの調査でケージフリー卵を置くスーパーマーケットは2015年の22%から2019年には51%に増加している調査結果を発表しています。

【調査概要】

調査主体：認定 NPO 法人アニマルライツセンター（動物の権利を主張する東京の民間団体）

調査方法：ボランティア77名による訪問調査

調査機関：2019年8月1日～2019年9月31日

調査店舗数：全国24府県 270店舗

【販売概要】

商 品 名：「のびのび平飼い ケージフリーたまご」

発 売 日：2021年4月23（金）

展開店舗：県内「イオン」「イオンスタイル」
「マックスバリュ」39店舗※1

価 格：本体価格265円（税込286.20円※2）

規 格：1パック8個入り



※1：2021年4月時点の店舗数です。

※2：軽減税率（8%）対象商品です。

価格はイオン標準小売価格です。